

Entry 1 フードロス解決アプリ「Limi Dish」



磯 邊きなり

国際ファッション専門職大学
国際ファッション学部 ファッションビジネス学科

アイデアのきっかけ

私がコンビニでアルバイトをしていた時の廃棄登録作業の経験から、消費期限が過ぎた商品が捨てられていくのを見てどうにかできないかと考えました。

ビジネスプランの概要

廃棄登録された賞味期限切れ1時間前の商品のデータが「Limi Dish」上に値引きされた状態で反映される。その後、アプリ利用者に通知が届き、購入を希望する利用者は、アプリ上で決済を済ませた上で、時間内に本人が直接コンビニまで商品を取りに行くシステムである。SDGsなど社会問題解決に関心の高い消費者と、廃棄を削減したいコンビニエンスストアの両者を『フードロスゼロ』という共通の目的で結びつけることで、お互いの課題をスマートな形で解決することができる。

Entry 2 眠気可視化分析サービス「ネミエル」



松本光浩

OfficeS4S

アイデアのきっかけ

睡眠指導者として睡眠に関する多種多様な悩みに対してアドバイスを行なう中で、唯一解決できない悩みが「仕事も含め時間が取れない」という理由の睡眠不足でした。これは社会的問題であり、多額の経済損失やメンタルヘルスにも影響します。これを解決するには睡眠の重要性をより理解し、組織からのアプローチが必要だと思い、この事業を考案しました。

ビジネスプランの概要

眠気を可視化することで、気づかぬ睡眠不足の解消をサポートするためのwebサービスです。様々な角度から眠気を評価することで睡眠不足によるヒューマンエラー防止やQOL向上をサポートします。企業はビッグデータから算出された従業員の眠気パターンから業務改善やチーム構成などに活かすことができ、睡眠を十分に確保できる環境で働く従業員の生産性の向上が期待できます。従業員は眠気チェックから自身の睡眠に関心を持つことができ、その状態に応じて睡眠改善のソリューションを提案します。

Entry 3 高専特化の求人管理サービス



村馬賢介

Pafit株式会社

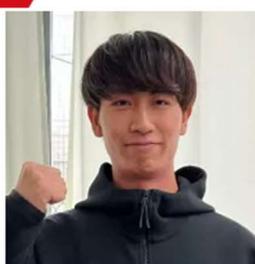
アイデアのきっかけ

高専生は「学校に届いた紙の求人票で就活すること」・「最終学年の新学期の4月頃から就活を始め、選考期間の長い推薦就職の不合格により、就活の選択肢が減ること」を高専出身者として解決したいと考えました。

ビジネスプランの概要

私は「高専で紙の求人票の管理コストが高い」課題を「Web上で求人管理サービス」を提供して解決します。「紙の求人票を郵送で受け取る」とは違い、「Web上で求人票を送受信可能」です。高専の求人倍率は約16倍以上と高く、高専には膨大な求人票が届きます。そこで、まずは高専の求人管理コストをほぼ0にします。将来的には高専生向けのアルバイト・インターンシップ機能を提供し、学生の就活をサポートします。

Entry 4 ワン by ワン Music



畠山祥

早稲田大学 基幹理工学部

アイデアのきっかけ

牧場でのインターンを通して、「人間社会が引き起こした動物の課題は人間の力で解決すべきである」という思いを持ったメンバーが、犬が留守中に飼い主と離れることで発症する分離不安症という病気を知ったため。

ビジネスプランの概要

犬のストレスを軽減するリラックス音楽を提供する。ペットが飼い主と離れることで、犬が嘔吐や自傷行為などをしてしまう分離不安が問題になっている。この問題を解決するために、動物福祉の研究に携わる麻布大学獣医学部の植竹勝治教授のチェックが入ったリラックス音源で、一生涯犬の健康を支える。音楽はYouTubeLIVEで配信し、収益安定及びファンの獲得後、アプリによる音楽配信に移行していく。

Entry 5 大学発ベンチャー向け売上連動分配型CF



風岡俊希

アイデアのきっかけ

大学発ベンチャーへの投資と経営支援に取り組む中で、短期でのIPOやM&Aが期待できずVCが支援できない一方、社会的インパクトが大きいベンチャーを多く見えました。既存のベンチャー投資や株式市場の枠組みを超え、眠っている技術が持続的に成長可能な仕組みを実現したいと考えています。

ビジネスプランの概要

IPOや大型M&Aを狙わない大学発ベンチャーへ長期的リスクマネーを提供するレベニューシェア型投資クラウドファンディングを展開します。日本の大学には大きな社会的インパクトを生み出せる技術が眠っている一方、そうした技術は市場が小さい、経営者が不在、長期的な研究開発が必要といった理由からVCの投資対象とならず、社会的損失となっています。こうした技術が持続的に成長可能な環境を実現し、ベンチャー投資の常識を覆します。

Entry 6 「手続きドットコム」で開業手続きを簡単に



今井隆太郎

株式会社DAP

アイデアのきっかけ

前職のコンサル時代に新規事業立ち上げを支援しており、その際に行政から許可が必要とすることで許認可手続きに触れたのがきっかけです。作成する書類が多い上に不親切で、非常にコストのかかる面倒な仕事でした。そこでこれらの課題を解決するためにサービスを立ち上げようと思ったのがきっかけです。

ビジネスプランの概要

許認可手続きを簡単に済ませることができるサービス「手続きドットコム」を展開しています。わずか10分程度で許認可手続きに必要な書類をWeb上で自動で作成できます。提出先や提出手順も表示してくれるので、カンタンに申請手続を完了させることができます。